



北星・原発問題 講演会

一般の方々の参加を歓迎します！

第31回 ご案内

テーマ 地域住民が自ら取り組む 自然エネルギー社会を目指して

《概要》化石燃料利用による二酸化炭素排出を減らすことが世界的な課題の一つになっています。日本では東京電力福島第一原子力発電の過酷事故以後も国民の多くの声を聞き入れることなく原発再稼働が目論まれています。化石燃料同様に枯渇性の核燃料もいずれは卒業しなければなりません。太陽光を主な起源とする自然エネルギー資源を住民自らの取り組みで開発し、地域の自立性を強めることが求められています。

講師 山形 定さん

《略歴》1961年山形県山形市生まれ、1984年山形大学工学部卒、1989年東京大学大学院工学研究科博士課程修了、1989年理化学研究所を経て、北海道大学工学部に就職、現在に至る。2012年からNPO法人北海道新エネルギー普及促進協会理事長を務めるとともに、現在NPO法人北海道地域・自治体問題研究所副理事長、北海道木質ペレット推進協議会会長。

日時 12月1日(金) 18時～19時30分

会場 北星学園大学 C館5階 C500教室

札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1

地下鉄東西線「大谷地駅」1番出口 徒歩5分

会費 無料、予約不要、会場で受付します(注:資料代200円の場合あり)

*講演会終了後:懇親交流会(自由参加・実費必要)

次回:2月頃を予定しています。

主催:北星・原発を考える会

Webページ: http://www.ipc.hokusei.ac.jp/projects/np_forum/

「北星・原発を考える会」では賛助会員を募集中です、希望の方は連絡先へ

連絡先:(e-mail: projects@hokusei.ac.jp, Fax:011-896-7660)